

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 26-005	
研究課題名	新潟県における病理技術の施設間差に関する研究
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	新潟大学医歯学総合病院に保存されている病理診断が行われた検体(パラフィン包埋ブロック)を利用します。検体は、お名前など個人情報を伏せた方法で使用します。研究で得られたデータは研究成果として学会や専門誌で発表する場合がありますが、名前など個人が特定するような情報が公開されることはありません。
利用または提供する情報の項目	年齢、性別、既往歴、手術日、手術方法、手術で摘出された検体の病理組織診断報告書、診断のために作製されたパラフィン包埋ブロック(残検体)、プレパラート
対象者及び対象期間	2013年1月～2023年12月の間に新潟大学医歯学総合病院で、胃、肺を摘出する手術を受けた方。
利用の範囲	新潟大学医学部保健学科 新潟大学医歯学総合病院 医療技術部 新潟大学医学部 臨床病理学分野 済生会新潟病院 病理診断科 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟医療センター 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院 長岡赤十字病院 病理診断部 新潟市民病院 病理診断科・病理検査科 信楽園病院 病理検査科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医学部保健学科 須貝美佳 新潟市民病院病理検査科 戸田裕一郎
問い合わせ先	新潟大学医歯学総合病院 病理部 主任臨床検査技師 池亀央嗣 Tel: 025-227-2695 E-mail: chikeg@med.niigata-u.ac.jp  新潟市民病院担当者: 新潟市民病院医療技術部病理検査科 臨床検査技師 戸田裕一郎 Tel: 025-281-5151 E-mail: byouri@hosp.niigata.niigata.jp
研究代表機関	新潟大学医学部保健学科
備考	